

2023年9月29日

各位

株式会社 北陸銀行

飛驒産業株式会社と「グリーンローン」の契約を締結

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、SDGs への取り組みの一環として、飛驒産業株式会社（代表取締役 岡田 明子）とほくほくサステナブルファイナンス「グリーンローン型」*の契約を締結しましたので、その概要をお知らせいたします。

当行は、地域のお客さまとともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

*資金使途が国際基準に適合している環境改善に資する事業やプロジェクト（以下、グリーンプロジェクト）に限定される融資。当行は、本融資を介して借入人の環境面に配慮した企業活動を支援する。

記

1. 契約企業：飛驒産業株式会社の概要

所在地	岐阜県高山市漆垣内町 3180	創業	1920 年
資本金	100 百万円	売上高	5,545 百万円






2. 本ローンの概要

実行日	2023 年 9 月 29 日（金）		
期間	15 年	資金使途	温泉熱を利用した木材乾燥設備の導入資金

3. 飛驒産業株式会社について

企業概要	弊社は創業から 100 年以上にわたり飛驒の地で家具製造を行ってきました。飛驒地域の豊かな森林資源を活用すべく、家具に使用されず廃棄されてきた木材の活用方法を研究してきました。家具メーカーとして創業した先人たちの想いを受け継ぎ、限りある資源を余すことなく活かす取り組みを行なっています。
------	---

4. グリーンプロジェクトの概要

導入設備	温泉熱を利用した木材乾燥設備
事業の概要	当社が開発した乾燥技術により、温泉熱と国産広葉樹材の 2 つの地域資源を有効活用することができます。広葉樹材は、割れや狂いの発生を抑えるために、通常 1 年超の乾燥期間が必要になります。今回開発した乾燥技術により 4~6 週間で家具に使用できる品質の木材を生産することができます。また、本プロジェクトを通して国産材の使用率を現状の 10% から 5 年後には 30% に引き上げる目標を立てています。
影響を与える SDGs の目標	    
レポート内容	毎年、9 月末を基準として以下を報告します。 ・調達資金の充当状況 ・二酸化炭素排出削減量

5. 該当する SDGs の目標



SDGsはSustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

【参考】

飛驒産業株式会社 HP :

<https://hidasangyo.com/>

R & I 格付投資情報センターのセカンドオピニオン :

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 営業企画部 プロセスサポートグループ

TEL (076)423-7111

飛驒産業株式会社 管理部

TEL (0577)32-1001